

会社の概況

商号 丸善CHIホールディングス株式会社 (Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本社 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代表番号 03-6735-0785
URL http://www.maruzen-chi.co.jp
設立 2010(平成22)年2月1日
資本金 30億円
事業内容 書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有することによる当該会社の事業活動の管理 他

グループ会社

- 丸善雄松堂株式会社
丸善出版株式会社
株式会社丸善ジュンク堂書店
株式会社hontoブックサービス
株式会社図書館流通センター

役員

代表取締役社長 中川 清貴
専務取締役 松尾 英介
取締役 石井 昭
取締役 工藤 恭孝
取締役 杉本 尚彦
取締役 橋本 博文
取締役 五味 英隆
取締役 栗林 忠道
取締役 峯村 隆二
取締役 茅根 熙和
取締役 大胡 誠

(当社は2016年4月27日の第6期定時株主総会において、監査等委員会設置会社へ移行いたしました)

株主優待として、商品券を同封しております*

毎年7月31日現在の保有株式数に応じて、全国の丸善、ジュンク堂書店の店舗①でご利用いただける商品券を、年1回、9月下旬にお送りしております。

*100株(1単元)以上保有されている株主様が対象です。

よくあるご質問

- おつりは出ますか?
有効期限はありますか?
おつりはお出ししていません。額面以上のご利用をお願いいたします。
有効期限はございます。ご送付の翌年11月末日まで有効です。

- 詳細は以下をご覧ください。
商品券に同封の「ご利用店舗一覧」
当社ホームページ
株主優待のページはこちら
http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/yutai.html



この報告書は、FSC® 認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用して印刷しております。



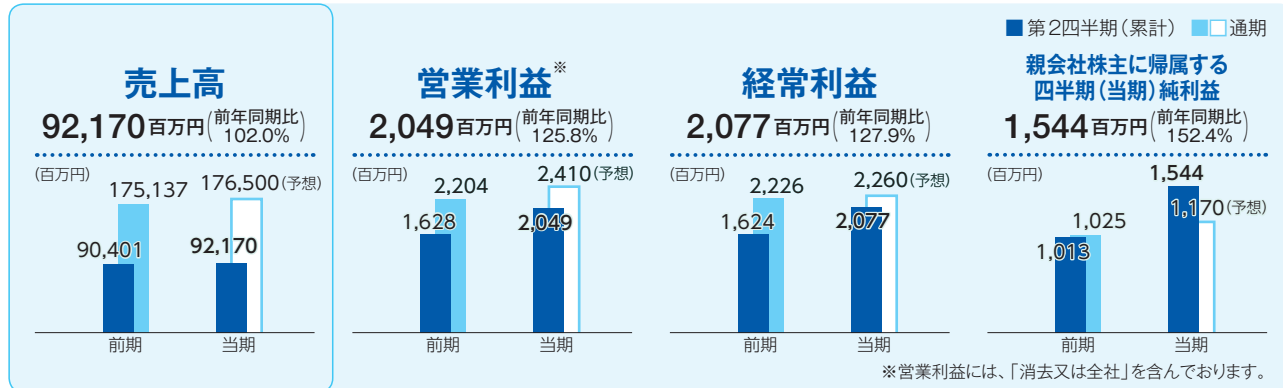
知

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

第7期(第2四半期累計) 2016.2.1 - 2016.7.31

■ 連結業績サマリー



売上高構成比

文教市場販売事業 37.7%

売上高 34,793百万円(前年同期比 102.4%)
営業利益 2,096百万円(前年同期比 152.4%)

- 公共及び大学図書館、研究機関向け書籍販売が順調に推移し、また教育・研究施設、図書館などの設計・施工において大型案件の受注も増加した結果、売上高は増収となりました。増収効果に加え、利益率の改善及び販管費の減少もあり、営業利益は増益となりました。

その他事業 8.1%

売上高 7,449百万円(前年同期比 108.4%)
営業利益 381百万円(前年同期比 103.9%)

- 書店を中心に企画・設計デザイン等のトータルプランニング、Apple製品等の修理、総合保育サービスを行っておりますが、店舗内装の売上高が伸長したことにより、売上高は増収となり、営業利益は増益となりました。



出版事業 2.4%

売上高 2,223百万円(前年同期比 97.0%)
営業利益 74百万円(前年同期比 34.9%)

- 専門分野として『サイエンス・パレット 気候～変動し続ける地球環境』『植物学の百科事典』など、合計新刊134点(前年158点)を刊行いたしました。新刊刊行数減少等の影響により、売上高は減収となり、加えて棚卸評価額の積み増し等原価が増加したため、営業利益は減益となりました。

店舗・ネット販売事業 39.6%

売上高 36,472百万円(前年同期比 98.4%)
営業利益 △193百万円(前年同期比 →)

- 消費者マインドの冷え込みによる消費支出の抑制等の影響から、売上高は減収となり、新規開店・改装及び閉店に伴う初期費用の計上等もあったことから販管費が増加し、営業損失となりました。
- 店舗は平成28年2月に「立川高島屋店」をオープンするなど、7月末時点で89店舗となっております。(内、4店舗は「MARUZEN」「ジュンク堂書店」の店舗名ではありません。また当期より同一施設内に併設している店舗につきましては1店舗としてカウントする方法に変更したため、前期末より店舗数が減少しております。)

図書館サポート事業 12.2%

売上高 11,231百万円(前年同期比 110.4%)
営業利益 1,028百万円(前年同期比 110.0%)

- 図書館受託館数は期初から増加し、平成28年7月末時点では、1,219館(公共図書館505館、大学図書館176館、学校図書館他538館)となり順調に推移しております。その結果、売上高は増収となり、営業利益は増益となりました。

■ ご挨拶



丸善CHIホールディングス株式会社

代表取締役社長

中川 清貴

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

弊社グループの平成29年1月期第2四半期累計業績につきましては、文教市場販売事業は、公共図書館向け図書販売が順調に推移するとともに、大学・教育機関向け事業で、設備・工事関連事業売上が伸長し、また前年に比べ経費の圧縮も進んだことから増益となりました。図書館サポート事業では、公共図書館の指定管理案件を中心に受託館数が増加し、引き続き増収増益となりました。

一方、店舗・ネット販売事業は国内個人消費の落ち込みにより小売業全体が停滞する中、既存店舗売上が厳しく推移し、不採算店の見直しやコスト削減などに注力したものの、減収減益の結果となり、出版事業につきましても、新刊刊行の減少などにより減収減益となりました。その他事業では、店舗デザイン・内装工事業が大型物件を中心に順調に推移し、増収増益となりました。

これらの結果、および特別利益の計上もあったことから、当第2四半期累計業績は、売上高921億70百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益20億49百万円(同25.8%増)、経常利益20億77百万円(同27.9%増)、四半期純利益15億44百万円(同52.4%増)の増収増益の業績となりました。

弊社グループでは、厳しい市場環境の中で持続的な成長を遂げるために、「書店の新しい収益モデルの確立」「大学向け事業の構造改革」「図書館を核にした地域活性化事業」を戦略の柱とし事業を推進しております。

書店向け書籍流通モデルの構築や、親会社である大日本印刷(株)の運営するネット書店「honto」との連携サービスの充実による書店収益改善、大学の教育・経営課題の解決に対応したサービス開発による新しい付加価値の創出、図書館を中心とした地域のコミュニティ活性化や生活・文化の充実への貢献など、今後も「知は社会の礎である」の経営理念のもと、これらの成長戦略を中心に一層の社会貢献と収益性の向上に努めてまいりますので、株主の皆さまには、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東日本初・イオンモール内に公共図書館 「つがる市立図書館」オープン

青森県つがる市に、つがる市立図書館が2016年7月29日にオープンいたしました。市町村合併で生まれた「つがる市」は合併前から図書館がない地域でしたが、図書館流通センター(以下TRC)とイオンモールから市に対し、「イオンモールつがる柏 別館」内に図書館を設置するご提案を行い、図書館運営はTRCが行うこととなりました。

イオンモール内の公共図書館設置は東日本初となり、民間商業施設内の公立図書館設置は、官民施設双方の集客力増加が見込まれ注目されています。約1,600m²の図書館には、蔵書冊数8万冊、座席が185席あり、カフェ店舗も併設されているため、ゆっくりとお茶を飲みながら本を楽しむことができます。

TRCでは、今後も全国の自治体が抱える課題やニーズに適した、様々な図書館の新しいかたちを考えてまいります。



ALA・米国図書館研修2016を開催



ジョージタウン大学



ALA総会展示会場

丸善雄松堂では、図書館総合展運営委員会との共同企画により、毎年6月にアメリカで開催されるAmerican Library Association (ALA)の年次総会と、周辺の大学図書館等を訪問するALA・米国図書館研修を実施しています。

ALAは1876年に設立された世界最大の図書館協会で、その総会が今年オーランドで開催され、世界中から多くの図書館関係者が集い交流を深めました。また当研修は私立大学図書館協会の助成対象にもなり、日本から多くの図書館・大学関係者にご参加いただき、ALA総会のほか、ワシントンD.C.の米国議会図書館、ジョージタウン大学など7機関を訪問しました。さらに今秋から欧州やアジアでも新たな図書館研修をスタートいたします。

これからも各国の図書館の先進事例に触れる学びの機会を提供し、我国の図書館界の発展に寄与すべく一層取り組んでまいります。

入手困難な東洋文庫665点をオンデマンド本で復刊

「剪燈新話」^{せんとうしんわ}「耳袋」^{みみぶくろ}などアジア研究者必携の名著を数多く備える平凡社の東洋文庫。一般の読者にも愛好家が多く、近年では店舗での在庫確保も厳しい状況となっております。

そこでこのたび平凡社様ご協力のもと、大日本印刷(DNP)グループであるトゥ・ディファクトと共に、東洋文庫全698タイトルのうち665タイトルを改めて復刻いたしました。

オンデマンド本^{*}でこれまで問題視されていた書籍サイズ(オリジナル本と異なる点)を解消し、一部店舗ではコーナーを常設、店舗に在庫がないタイトルについてはネット通販の「honto.jp (<http://honto.jp/netstore>)」で購入いただけ、以前よりご要望の多かった読書の声に応えるべく、様々なかたちで展開しております。

アジア文化の礎となる名著を、より入手しやすくなったこの機会にぜひお楽しみください。

^{*}オンデマンド本とは…注文に応じて少数でも印刷できる本のこと。在庫負担が少ないため、これまで出版困難とされていた本の商品化も可能となります。



オンデマンド本

ジュンク堂書店 南船橋店オープン



千葉県でも人気の高いショッピングエリア南船橋(ビビット南船橋内)に、「ジュンク堂書店南船橋店」が2016年8月10日にオープンいたしました。

売り場面積は約900坪あり、ジュンク堂書店が得意とする専門書その他、趣味の本・文庫・雑誌・コミック等、約80万冊を豊富に取り揃えております。また併設されている文具売場も常時約17,000アイテムを取り扱っておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

■ 連結財務データ

□ 財政状態 (単位: 百万円)

	当第2四半期末 (2016年7月31日現在)	前期末 (2016年1月31日現在)
総資産	125,527	134,651
●流動資産	89,818	99,170
●固定資産	35,639	35,399
(有形固定資産)	20,755	21,075
(無形固定資産)	1,388	1,505
(投資その他の資産)	13,496	12,817
●繰延資産	69	81
負債	88,828	99,502
●流動負債	63,344	77,101
●固定負債	25,484	22,401
純資産	36,698	35,148
●株主資本	35,868	34,324
●その他の包括利益累計額	△366	△336
●非支配株主持分	1,197	1,160

□ 損益の状況 (単位: 百万円)

	当第2四半期(累計) (2016年2月1日から 2016年7月31日まで)	前第2四半期(累計) (2015年2月1日から 2015年7月31日まで)
●売上高	92,170	90,401
●営業利益	2,049	1,628
●経常利益	2,077	1,624
●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,544	1,013

□ キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)

	当第2四半期(累計) (2016年2月1日から 2016年7月31日まで)	前第2四半期(累計) (2015年2月1日から 2015年7月31日まで)
●営業活動によるキャッシュ・フロー	9,654	9,235
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△406	△1,155
●財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,309	△8,571
●現金及び現金同等物の増減額	△1,060	△492
●現金及び現金同等物の期首残高	20,201	18,421
●現金及び現金同等物の四半期末残高	19,140	17,929

■ グループ一覧

当社グループは、日本の知の発展のために、紙や電子の垣根を越えて、あらゆる利用者が「必要なときに、必要な形態で」知を得ることのできる快適なプラットフォームを提供してまいります。



■ 株式情報 (2016年7月31日現在)

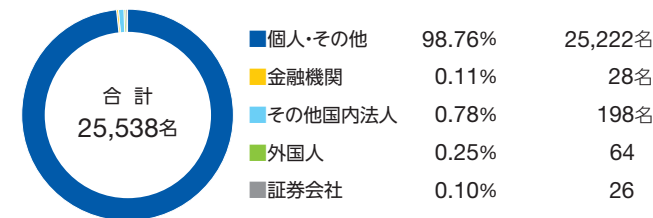
□ 株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000 株
発行済株式の総数	92,554,085 株
株主数	25,538 名

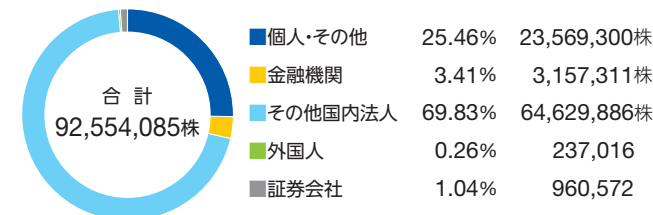
□ 大株主一覧

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
大日本印刷株式会社	49,028,336	52.97
工藤 恭孝	7,107,410	7.67
株式会社講談社	4,028,000	4.35
株式会社トーハン	3,694,406	3.99
有限会社宝生堂	3,225,880	3.48
株式会社小学館	2,203,500	2.38
石井 昭	2,020,426	2.18
丸善CHIホールディングス従業員持株会	1,996,485	2.15
新田 満夫	1,950,900	2.10
川村 裕二	928,900	1.00

□ 所有者別株主分布状況



□ 所有者別株式分布状況



※個人・その他には自己名義株式3,930株を含んでおります。

■ 株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日	毎年1月31日
株主総会	毎年4月
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告による公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
<公告掲載URL>	http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/notification/index.html
上場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	3159

株式事務の取扱場所

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1-4-1
及び特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	〒168-0063
同事務取扱場所	東京都杉並区和泉2-8-4
[郵便物送付先]	三井住友信託銀行株式会社証券代行部
[電話照会先]	電話フリーダイヤル0120-782-031
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社全国各支店

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

単元未満株式の買取制度とは?

市場で売買できない100株未満の株式を、当社に対して市場価格で売却することができる制度です。

